

事業実施主体等取組評価報告書(食品流通の合理化及び輸出の促進を目的とした推進事業)

(都道府県名:栃木県)

市町村名 (または地区名)	事業実施 主体名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検評価結果 (所見)	国による 評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
-	(社)とちぎ 農産物マーケティング 協会	食品流通の 合理化及び 輸出の促進	輸出のため の環境整備	地域産品 輸出促進	商談成約数4件	テスト輸出(香港11~1 月) 展示商談会(上海9月)	商談成約数4件	テスト輸出(香港6月、 11~3月) 展示商談会(タイ12 月)	100.0%	展示・商談会、テスト輸出を行った結果、 目標の商談成約件数を確保することが できたところである。本県としては16年度 の実績に対し5年後の22年度に、輸出額 を10倍にするという目標をたて、本県産 農産物の輸出に取り組んでいるところ であり、今後は、より一層の販路拡大を図る ため、輸出品目及び輸出先の拡大など多 様な取引機会の拡大に努めていく考えで ある。	100.0%

様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式1-(3)に準じる。

(注)「都道府県による評価結果(所見)」には、目標達成状況を踏まえた都道府県としての評価の結果を記載するとともに、達成率が低い場合には、その要因分析及び今後の改善指導方策等を記載する。